



広報

しがや

12月1日

昭和50年(1975) No. 510

編集

越谷市役所企画部広報課



猪突猛進

(43)

手不足でつらい。それに壳付を卒直に言えないほど商売に不慣れだ。もと良い方法は、「農家人口はますます減少し、我々四十代、五十年代の世代の後に続く人はほん去る十一月二十一日に行われた大相模公民館での市民の皆さんとの対話では、農業問題が熱心に話題となりました。

「黒田市長になってから農家は無視され、予算も前の三〇%に減らされてしまつたのはなぜか?」
「朝市に協力しているが、農家も

農業後継者問題に思う

市長 黒田 重晴

「農業関係の予算は県・国の補助の関係で、三月当初には組めないのだ。もと良い方法は、「農家人口も、九月、十二月の補正で大幅に追加しています」と説明して

野菜の生産者による直売」といつのわずかだ。農業後継者の育成をどう考えるか」等々の意見でした。

私はなってから農業予算を減らされてしまった、という疑問についても、まだ私に対する農村感傷で反省も出来、次の対策も考

えられますが、農業後継者の問題は私にとってはあまりにも大きな

深刻な問題で、大河に神さすよう

な思います。

「農業が日本の産業の基幹であ

り、政治の原点が治山治水と国民の食料の自給自足である」と私は信じ、政治に身を置いて以来一貫して叫び続けてきました。しかし、政治は通用せず、旅行者の視点と現実生活者の目とのギャップを学んだ形になりました。

しかし、朝市の問題は、こんな

企業中心の高度経済成長政策の大

きなうねりとなり、国破れても残

った美しい山河を荒廃させ、人の

心まで飲み込んでしまいました

今はこう話しながら、今がすこ

に変わろうとしている政治の流れ

に大きな希望を持っていることを

つけ加えました。

初冬に色をそえる黄熟した「ゆず」

初冬の日ざしをいっぱいに浴び、黄熟した「ゆず」が市内各地で見受けられる頃です。ここ増林の山崎孝雄さん宅の庭にある高さ7~8メートルの枝にもゆずの実がたわわに実り、初冬に色をそえています。

このゆずは、冬至の日に風呂に入れて入浴する「ゆず湯」としても知られ、また吸い物に香味をそえるツマとしても珍重されています。山崎さんの話によると、木は20~30年位たっており、とこしへ昨年の倍くらいの実がなったということです。

越谷市の人口

(昭和50年11月1日現在)
(住民基本台帳)

総人口	19万4709人	前月比
男	9万8470人	439人増
女	9万6239人	207人増
世帯数	5万5553世帯	170世帯増



↑郷土愛できれいなまちを、
—越谷市青年団クリーンデー—



↑郷土愛できれいなまちを、

—越谷市青年団クリーンデー—

市役所一階の滑り台から出火、上階へ延焼中、負傷者も出た模様——という想定で、去る十一月二十五日、越谷市、草加市、三郷市、八潮市、吉川、松伏町の合同による、大がかりな消防合戦訓練が行われました。防火は煙突につまされ、職員は救急袋などを距離一メートルも伸びる三郷市のハシゴ車で屋上の火を救出、またレンジャーチームによるロープでの救助や、着火部などと被覆を脱ぐ人も見えた。本番さながらの訓練に見入っていました。

→市役所から出火!! ハシゴ車で救出
—消防合戦訓練が行われました—

市役所一階の滑り台から出火、上階へ延焼中、負傷者も出た模様——という想定で、去る十一月二十五日、越谷市、草加市、三郷市、八潮市、吉川、松伏町の合同による、大がかりな消防合戦訓練が行われました。地下1階地上8階、ベッド数300床と県内最大の医療体制を有する市立病院は、来春1月開院を予定に医療機器等の整備が行われています。

広報がや11月15日号発行の市立病院完成特集号でお知らせの通り、成人病部門と救急部門の二部門で構成される新しいタイプを取り入れた病院で、地域の基幹病院として市民の健康を守っています。

市内東小林に建設中の越谷市立病院は、去る11月14日完成、竣工式が行われました。地下1階地上8階、ベッド数300床と県内最大の医療体制を有する市立病院は、来春1月開院を予定に医療機器等の整備が行われています。

広報がや11月15日号発行の市立病院完成特集号でお知らせの通り、成人病部門と救急部門の二部門で構成される新しいタイプを取り入れた病院で、地域の基幹病院として市民の健康を守っています。



←消防特別点検

寒くなるにつれて、石油ストーブなどの暖房器具を使用する家庭が多くなってきましたが、これからの火災シーズンに備えるため、去る11月16日、市立体育館で消防特別点検が行われました。

当日はあいにくの雨でしたが、約450人の消防団員などが参加し、人員、姿勢、服装の点検などが行われました。

通学班コンクール
大沢北小学校

お友だちみんなが、
うにょよん、十一月
大沢北小学校
では、通学班コンクール
を行いました。

毎日登下校のとき
は、通学班のところ
が、通学してい
ます。が、その中でも
この地区のお友だちが
一番正しく通学している
ことが、通学班のところ
が、通学してい
ます。

お友だちみんなが、
うにょよん、十一月
大沢北小学校
では、通学班コンクール
を行いました。



出場組合会 第三回ミニ・マラソン大会

12月14日(日)午前10時出走

会場 蒲生公民館

